平成２２年１２月６日

上海万博の「夢ＲＯＢＯ」が水都大阪の中心「天満橋」に登場！

～大阪の知恵と技術の結晶「夢ＲＯＢＯ」が「天満橋」から元気を発信します～

京阪電気鉄道株式会社（本社：大阪市中央区、社長：上田成之助）では、平成２２年１２月１０日（金）から平成２３年１月１６日（日）まで、京阪電車天満橋駅直上に位置する「京阪ビルディング」の北側（大川側）壁面において、上海万博で話題となった「夢ＲＯＢＯ」の昇降展示を行います。

「夢ＲＯＢＯ」は、大盛況のうちに閉幕した「上海万博」に出展した「日本産業館」の壁面を、開催期間中休みなく昇降する姿が注目を集めた大阪生まれのロボットです。これは、大阪市の工業ロボットメーカー　マッスル株式会社（本社：大阪市淀川区、社長：玉井博文）が製作、大阪出身の喜多俊之氏がデザインを手がけたものです。そして、このロボットが、同じく大阪出身の堺屋太一氏がプロデュースした「日本産業館」の壁面を昇る様は、日本人の勤勉な姿を髣髴とさせるとともに、「元気な大阪」「力のある大阪」を体現するものでした。

そんな「夢ＲＯＢＯ」が、大阪に帰ってきました。場所は、水都大阪の中心である「天満橋」。大阪府が水都再生のメーン拠点として「八軒家浜船着場」を整備するなど、水都大阪再生のシンボルともいうべき「天満橋」から、「夢ＲＯＢＯ」が、「ＯＳＡＫＡ光のルネサンス２０１０」（開催期間：１２月１１日（土）～１２月２５日（土））などのイベントとともに、大阪、そして関西に元気を発信します。

また、初日の１２月１０日（金）午前９時５５分からは、「夢ＲＯＢＯ」の実現に携わった方をお招きしたオープニングセレモニーを「八軒家浜船着場」で開催し、昇降展示のスタートを華々しく盛り上げます。

概要は別紙のとおりです。

上海万博「日本産業館」の壁面を昇る「夢ＲＯＢＯ」

昇降展示の舞台となる「京阪ビルディング」

（別紙）

【「夢ＲＯＢＯ」昇降展示の概要】

１．実施場所　　「京阪ビルディング」北側（大川側）西方壁面　大阪キャッスルホテル入口付近
※京阪電車「天満橋駅」下車すぐ

２．実施日時　　平成２２年１２月１０日（金）～平成２３年１月１６日（日）
午前１０時～午後１０時

３．実施内容　　上海万博「日本産業館」で注目を集めた大阪生まれのロボット「夢ＲＯＢＯ」が、水都大阪の中心「天満橋」に登場！ユーモラスに、そして勤勉に壁面を昇り降りするロボットが、大阪に元気を発信します。

夢ＲＯＢＯ

※「夢ROBO」展示期間中の八軒家浜屋外エリア「はちけんやガーデン」（「八軒家浜船着場」より川沿いを西へすぐ）では、大阪府が進める「中之島にぎわいの森づくり」プロジェクトのキックオフの象徴となる、「DREAMS COME TRUE WINTER FANTASIA ２０１０」のイルミネーションツリーのライトアップイベントも行われています（12 月 5 日(日)～12 月 27 日(月) 午後 5 時～午後 10 時)。「夢ROBO」とあわせ、お楽しみください。

【オープニングイベントの概要】

１．実施場所　　「八軒家浜船着場」
※京阪電車「天満橋駅」下車すぐ

２．実施日時　　平成２２年１２月１０日（金）　午前９時５５分～

３．実施内容　　主催者挨拶、来賓挨拶、ロボットスイッチオン

４．出 席 者　　鍵田　剛 氏（大阪市経済局長）
（予定）　　玉井 博文 氏（マッスル株式会社代表取締役）
櫻井 謙次　（京阪電気鉄道株式会社代表取締役副社長）
加藤 好文　（京阪電気鉄道株式会社取締役常務執行役員 兼 株式会社京阪流通システムズ代表取締役社長）

以　上